

平成30年5月8日

各 位

会 社 名 フマキラー株式会社 代表者名 代表取締役社長 大下 一明 (コード番号 4998 東証第2部) 問合せ先 取締役管理本部長 佐々木 高範 TEL.(0829) 55-2112

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表しました平成30年3月期(平成29年4月1日~平成30年3月31日)の業績予想及び平成29年5月17日に公表しました配当予想について下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

							売 上 高	計	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
							百万	円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前	口	発	表	予	想	(A)	46, 000)	2, 460	2,600	1, 480	106. 46
今	口	修	正	予	想	(B)	47, 740)	2, 527	2, 688	1, 735	123. 10
増		減		額	(B-	-A)	1, 740)	67	88	255	_
増		Ą	或		率	(%)	3.8	3	2.7	3.4	17. 2	_
	(ご参考) 前期実績(平成 29 年 3 月期)				42, 362	2	2, 277	2, 407	1, 387	99. 83		

(注) 平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 2 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益金額を算定しております。

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

						売	上	高	経常	利益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
							Ē	万円百百		百万円	Ī	百万円	円 銭
前	口	発	表	予	想(A)		23,	450	1,	520	1,	090	78.40
今	口	修	正	予	想 (B)		24, 9	984	1,	927	1,	432	101.58
増	減 額 (B-A)				1, 534			407		342	1		
増	減 率 (%)					(6. 5	2	6.8	3	1. 4	_	
(ご参考) 前期実績(平成 29 年 3 月期)							21,	971	1,	268		938	67. 49

(注) 平成29年10月1日付で普通株式2株について1株の割合で株式併合を行っております。 これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 修正の理由

(連結業績)

売上高につきましては、個別の売上高が予想よりも増加したことにより、前回発表予想数値を上回る見込みです。

利益面につきましては、海外子会社の売上原価率が期初予想より上昇したものの、個別の売上 高の増加により売上総利益が増加いたしました。その結果、営業利益、経常利益は前回発表予想数 値を若干上回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、税金費用及び非支配株主に帰属 する当期純利益が期初予想より減少したため、前回発表予想数値を上回る見込みです。

(個別業績)

売上高につきましては、主力である殺虫剤の売上高の増加により、前回発表予想数値を上回る 見込みです。

利益面につきましては、売上高の増加による売上総利益の増加及び販売費及び一般管理費の減少等により、経常利益は、前回発表予想数値を上回る見込みです。当期純利益は、税金費用が期初予想より減少したため前回発表予想数値を上回る見込みです。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の経済・ 事業環境の変動等の事業リスクや不確定要因により、予想数字と異なる場合があります。

3. 平成30年3月期の配当予想の修正

(1)修正の内容

	1株当たり配当金(円)					
基 準 日	第2四半期末	期末	年 間			
前 回 予 想 (平成 29 年 5 月 17 日)	_	24円00銭	24円00銭			
今 回 修 正 予 想	_	26円00銭	26円00銭			
当 期 実 績	_					
前 期 実 績 (平成 29 年 3 月期)	_	11円00銭	11円00銭			

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の1株当たりの期末配当金については、株式併合後の金額となりますが、平成29年3月期につきましては、株式併合前の金額となります。

(2) 配当予想修正の理由

当社は、業績や将来の事業展開、内部留保などを総合的に勘案しつつ、株主様への安定的かつ継続的な配当を実施していくことを経営の重要課題として位置づけております。

平成30年3月期の期末配当予想につきましては、このたびの個別業績予想の上方修正を踏まえ、前回予想から2円増配の1株当たり26円に上方修正させていただきます。

以 上